



しののめYMCAこども園 園だより

2017年度 10月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

10月の聖句 「アブラハムは、主の言葉に従って旅立った」 創世記 12章 4節

園児たちは運動会を楽しみに、毎日元気に過ごしています。

ノアホールでは、運動会で使用する楽しい音楽が聞こえ、園庭にはリレーやかけっこのラインが引かれています。

こども園では季節に合わせ園行事が行われますが、そのための準備や練習に追われる事無く、毎日繰り返される「日々の保育」を一番に考え、取り組む事を心がけています。

運動会で披露される組体操やリレーなどは、全員の動きを合わせる事が必要となり、練習時間を設けますが、できる限り日々の保育の中で、園児たちが興味や関心、意欲が沸くような工夫をしています。

毎朝、園庭にはフープやタイヤが並べられていたり、ラインが引かれていたりしています。時には、運動会で使われる玉入れが用意されていたりします。これは、日常で跳ぶ事やリズム感、投げる等の動作を、遊びの中で楽しく身に付けさせ、体を動かす事の楽しさや「できた」という達成感、さらには次へチャレンジする気持ちを育む事を願い用意しています。

他にも園庭には、登り棒やうんてい、太鼓橋、鉄棒等の大型遊具が設置されています。またその遊具のそばには、画用紙程の大きさの掲示物が置かれ、「〇〇をやってみよう！」「こんな事できるかな？」というメッセージと共にそのやり方が記載されています。

これは、体操の中島先生のアイデアで、体操の時間だけでなく、自由遊びの時間でも、運動する楽しさや「できた！」という達成感を感じて欲しいと言う願いから設置されました。

運動会では、このような日々の積み重ねを各学年が表現します。どうぞ楽しみにして頂き、当日は大きな声援と拍手をお願い致します。

園長 堀江和広